

市長と語る市政ミーティング実施報告書

開催日時	令和7年7月9日（水）19時30分～20時35分
会場	留場分館
市政ミーティングの内容（意見交換等）	
<p>① 留場だけでなく田代・幸生も過疎化が進み、田代付近にある自分の園地に5・6年前から熊が来るようになった。様々な理由から畑が荒地になり野生動物が来るようになったと考えており、整備してもらえれば何とかなるのではと思っている。中山間地は、人が動いていれば野生動物が下がらなくなる大きな役割を果たしていると思う。上の畑が荒れると下の畑も荒れてしまう。田代・幸生の連絡道路の整備だけでも何とかお願いしたい。以前は、園地に観光バスでさくらんぼ狩りに来ていたが、道路に木が覆いかぶさり車に傷が付くため行けないと言われ、来なくなった。</p> <p>→ 中山間地の役割ということですが、鳥獣被害は全国的に出ている。例えば熊は、昔は山奥で産まれていたが、今は下の方で産まれた個体が里に近いところで動き回る。下の方に降りてきたのは人が入っていないからで、山に手をかけなくなった、中山間の畑を作らなくなり人の姿が消えてきた状況が全国的に広がり大変なことになってきていると思う。食い止めなければならないとは当然思っているが、戻すのは難しい。森林環境税を使って重点的に森林整備、山裾の方に人の手を入れる、林道を整備して人が少しでも入れるように意識的に向けていかなければならないと思っている。</p> <p>② 実沢川の境で、西は中山間の助成が出て東は助成が出ないのはなぜか。実沢川東側の農地を荒らせば、熊や猪の住みかになってしまう。</p> <p>→ 大堰と実沢川を農地の直接支払制度の対象としています。</p> <p>③ 留場町会は、46世帯・105名そのうち一人暮らしの世帯が30%、14名と多く小中学生がいない。平均年齢が66歳と寒河江市の中では一番高いと思われる。課題は雪が多い地域で一人暮らしの方のほとんどが75歳を超え、80歳代の方々に雪降ろしはできない。雪による倒壊も散見されるので一人暮らしの方々の雪の対応は考えているのか。</p> <p>→ 雪片付けの助成制度は年1回となっています。広く検討してまいります。</p> <p>④ この地域の雪は、平場の倍くらい違う。道路の除雪をきちんとしてほしい。郵便配達で道路の状況を見ているが、平場の雪がない地域でも除雪車が出動している。雪の多いところを重点的に実施してほしい。</p> <p>→ 出動の基準が地域毎に決まっています。</p>	

- ⑤ 長年の課題として、田代へ向かう途中の県道に不法投棄防止の看板を設置したが改善しない。8年ほど前に、市と県から法面の下のゴミ撤去をしてもらいタイヤ・テレビ・電子レンジなど車2台分のゴミを引上げ回収した。熊のエサになる可能性もある。3・4メートル程のネットを張ってもらえないか。
→ 県道なので県に相談することになります。
- ⑥ 他の地域の分館にはエアコンが設置されてある。補助制度はあるのか。
→ 分館整備に対する補助制度があるので、文化センター内にある生涯学習課へ相談していただきたい。
- ⑦ 寒河江市はデマンドタクシーの料金が一律でない。天童市では一律なので統一してもらえないか。
→ 幸生、田代(留場合)エリアは、市中心部からの距離により、500円の設定になっている。今後、検討します。
- ⑧ 子育てに関する支援をいただき有難い。子供のうちはいいが大人になると働くところがないため東京に行ってしまう。魅力ある企業を誘致してもらいたいと切実に思っている。
→ 大変大事なことで、子供は大学進学などで県外へ行き就職は関東方面などが多い。寒河江が好きだけれども戻って来るところがないという話をよく聞く。戻ってきて次の世代にバトンタッチする流れをつくらないと、どんどん縮小してしまう。有効求人倍率は高い状態にあるが、若い子たちが働きたいところがあるかとなるとミスマッチがある。魅力ある企業を誘致し地場の企業さんでも一生懸命やっているところもあるので、魅力ある働き方ができるように変えていってもらいながら、若い方へ伝え戻って来てもらえるよう進めていきたい。
- ⑨ 以前、側溝を融雪溝にするよう陳情して動いたが頓挫した経過がある。側溝に雪を捨てるとすぐに詰まってしまう。一昨年から除雪が雑になり、家の入り口に大きな塊を置いていかれると片付けが大変。新聞では高齢者世帯の前には雪を置かないとあったが置いていかれ、高齢者世帯だと看板を立てたいぐらいに思う。除雪車の向きを変えるだけでも置かれる量は違うようなので、気を遣ってほしい。
除雪は業者によると思うが、道路の幅に応じて除雪するよう入札の時にしっかり条件を付け、業者に念を押してほしい。
→ 高齢者に優しい除雪をやっている、配慮していると聞いている。行き届かないところがあると思うが、除雪協力会と話し合いの場があるので建設管理課を通して出来るだけ細やかに除雪してもらえよう、配慮してもらえよう伝えます。
- ⑩ プレミアム商品券について、以前は、スマホ決済と紙もあったが、今回はスマホ決済のみになった。せっかく市で補助しているにも関わらず多くの高齢者の方が利用しにくい状況となっている。紙の商品券は、経費がかかるのは分かるが、例えば超高齢者や7

0歳以上の人を対象に、プレミアム率を下げてもいいので紙の商品券を発行してほしい。

→ 市商工会に伝えてまいります。

⑫ 建設管理課から側溝蓋整備に関する調査の文章がきているが、グレーチングも対象になるのか。

→ グレーチングも対象となります。